



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 銭高組

コード番号 1811 URL <http://www.zenitaka.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 銭高 久善

問合せ先責任者 (役職名) 総合支援本部財務部長

(氏名) 藤本 正仁

TEL 06-6531-6431

定時株主総会開催予定日 2020年6月26日

配当支払開始予定日

2020年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	132,957	3.8	5,951	1.4	6,924	△0.5	4,462	2.9
2019年3月期	128,130	1.7	5,869	△16.7	6,961	△6.4	4,335	△24.9

(注) 包括利益 2020年3月期 146百万円 (△95.7%) 2019年3月期 3,383百万円 (△58.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	622.99	—	6.5	4.2	4.5
2019年3月期	605.29	—	6.4	4.4	4.6

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	172,307	68,332	39.7	9,540.40
2019年3月期	161,206	68,903	42.7	9,619.95

(参考) 自己資本 2020年3月期 68,332百万円 2019年3月期 68,903百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	△3,501	△755	△989	29,209
2019年3月期	572	△335	△943	34,534

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	—	—	100.00	100.00	716	16.5	1.1
2020年3月期	—	—	—	100.00	100.00	716	16.1	1.0
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2019年3月期の期末配当は、普通配当50円、特別配当50円であります。

2020年3月期の期末配当は、普通配当50円、特別配当50円であります。

(注) 次期の期末配当は未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響を現時点において合理的に算定することが困難なため、未定としております。なお、業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2020年3月期	7,353,140 株	2019年3月期	7,353,140 株
2020年3月期	190,665 株	2019年3月期	190,612 株
2020年3月期	7,162,503 株	2019年3月期	7,162,604 株

(参考)個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	132,737	3.8	5,916	1.6	6,886	△0.4	4,442	3.0
2019年3月期	127,921	1.7	5,826	△16.7	6,914	△6.4	4,312	△24.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	620.31	—
2019年3月期	602.15	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
2020年3月期	170,111		66,372		39.0	9,266.71		
2019年3月期	158,997		66,934		42.1	9,345.10		

(参考) 自己資本 2020年3月期 66,372百万円 2019年3月期 66,934百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響を現時点において合理的に算定することが困難なため、未定としております。なお、業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があり、将来の業績を保証するものではありません。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、【添付資料】3ページ「1. 経営成績等の概況(2) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況	2
(2) 今後の見通し	3
(3) 利益配分に関する基本方針	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	10
(連結貸借対照表関係)	10
(連結損益計算書関係)	10
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
4. 個別財務諸表	
(1) 貸借対照表	13
(2) 損益計算書	16
(3) 株主資本等変動計算書	17
5. 受注、売上高の状況	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績・財政状態の概況

①当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益は総じて良好な水準を維持し、雇用・所得環境は改善傾向にありましたが、米中貿易摩擦の長期化、中東等における地政学的リスク等に加えて、新型コロナウイルス感染症拡大による影響で先行き不透明な状況にあります。

建設市場においては、民間設備投資は堅調に推移してはいましたが、足もとでは感染症拡大の影響による下押し圧力が懸念され、注視が必要な状況にあります。

このような情勢のもと、当連結会計年度の業績は次のとおりとなりました。

受注高につきましては、建築工事895億円（前期比7.3%減）、土木工事116億円（前期比59.0%減）の合計1,011億円（前期比19.0%減）であります。

主な受注工事は、量子科学技術研究開発機構ブランケット工学試験棟新築工事、グッドマンビジネスパークステージ4新築工事、名古屋鉄道神宮前駅東街区計画新築工事、FELISSIMO CREATIVE LAND新築工事、南関東防衛局厚木米軍雨水排水整備土木工事、西日本高速道路山陽自動車道川内高架橋耐震補強工事、大阪市高速電気軌道第1号線淀屋橋停留場中階連絡通路設置工事等であります。

売上高につきましては、建設事業1,304億円（前期比4.0%増）に不動産事業24億円（前期比7.3%減）を加えた1,329億円（前期比3.8%増）となりました。建設事業の内訳は、建築工事964億円（前期比5.9%増）、土木工事340億円（前期比1.1%減）であります。

主な完成工事は、法務省広島刑務所鍛錬場・待機所棟等新営工事、野村不動産Landport青梅Ⅱ新築工事、京セラ鹿児島川内工場第20工場新築工事、近畿地方整備局新宮紀宝道路熊野川河口大橋下部工事、東京都建設局夢の島公園東地区護岸改修工事、札幌市水道局白川第3送水管新設工事等であります。

利益につきましては、営業利益5,951百万円（前期比1.4%増）、経常利益6,924百万円（前期比0.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益4,462百万円（前期比2.9%増）となりました。なお、当社が参画している共同企業体建築工事（2020年3月期受注）において、2020年4月以降に幹事会社より連絡があり、大幅な工事損失の兆候が判明しましたが、合理的な損失額の算定が困難な為、未成工事損失引当金の追加計上に至りませんでした。今後は、幹事会社と共に業績改善に努めてまいります。

②当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産の部は、前期末比11,100百万円増（6.9%増）の172,307百万円となりました。その内訳といたしまして、流動資産につきましては、前期末比17,046百万円増（17.6%増）の114,059百万円となりました。これは、主なものとして受取手形・完成工事未収入金等の前期末比19,875百万円増（40.3%増）などによるものであります。

また、固定資産につきましては、前期末比5,946百万円減（9.3%減）の58,247百万円となりました。これは、投資有価証券の前期末比6,063百万円減（13.0%減）などによるものであります。

当連結会計年度末の負債の部は、前期末比11,670百万円増（12.6%増）の103,974百万円となりました。これは、主なものとして支払手形・工事未払金等の前期末比4,756百万円増（16.7%増）、電子記録債務の前期末比4,022百万円増（25.1%増）、未成工事受入金の前期末比5,976百万円増（52.5%増）などによるものであります。

当連結会計年度末の純資産の部は、前期末比570百万円減（0.8%減）の68,332百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する当期純利益4,462百万円、その他有価証券評価差額金の減少4,300百万円などによるものであります。

③当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは売上債権の増加等により3,501百万円の支出超過（前連結会計年度は572百万円の収入超過）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得等により755百万円の支出超過（前連結会計年度は335百万円の支出超過）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは配当金の支払額等により989百万円の支出超過（前連結会計年度は943百万円の支出超過）となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は、前期末比5,325百万円減の29,209百万円となりました。

なお、キャッシュ・フロー指標の傾向は下記のとおりであります。

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	40.5	40.1	42.6	42.7	39.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	26.5	19.7	23.1	23.2	13.6
債務償還年数 (年)	8.1	1.6	1.3	24.0	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	5.9	34.7	59.5	5.1	—

(注) 自己資本比率 : 自己資本/総資産
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産
 債務償還年数 : 有利子負債/営業キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー/利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

※2020年3月期の債務償還年数およびインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスのため（－）表示しております。

(2) 今後の見通し

今後の経済環境としましては、新型コロナウイルス感染症のさらなる拡大や長期化が予想され、国内外の経済は厳しさを増していくと思われまます。

建設市場におきましても、感染症拡大を受けた生活様式の変化や収益環境の悪化等による設備投資への影響が懸念され、予断を許さない状況が続く見通しであります。

このような情勢のもと、当社グループの経営の根幹である「社是」「経営理念」を基に、顧客満足の獲得、企業集団としての組織力の強化、財務体質の強化に取り組み、「企業価値」の向上に努めてまいります。

次期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響を現時点において合理的に算定することが困難なため、未定としております。なお、業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

(3) 利益配分に関する基本方針

将来の成長に備えた経営基盤の強化をはかるため、内部留保の充実に配慮しつつ、株主の皆様への安定的な利益配当を継続することを基本としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準により連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、今後も国内外の動向を注視してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	34,534	29,209
受取手形・完成工事未収入金等	49,369	69,245
未成工事支出金	4,510	5,225
販売用不動産	122	154
その他	8,475	10,224
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	97,013	114,059
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	14,246	14,241
機械、運搬具及び工具器具備品	1,922	1,954
土地	12,495	12,415
リース資産	88	109
減価償却累計額	△11,787	△11,799
有形固定資産合計	16,965	16,922
無形固定資産		
ソフトウェア	40	47
その他	1	119
無形固定資産合計	42	167
投資その他の資産		
投資有価証券	※1,※2 46,553	※1,※2 40,489
その他	1,564	1,578
貸倒引当金	△931	△910
投資その他の資産合計	47,185	41,157
固定資産合計	64,193	58,247
資産合計	161,206	172,307

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	28,424	33,181
電子記録債務	16,011	20,033
短期借入金	※2 8,050	※2 8,050
1年内返済予定の長期借入金	250	200
リース債務	22	27
未払法人税等	1,578	688
未成工事受入金	11,392	17,369
完成工事補償引当金	149	173
賞与引当金	703	689
工事損失引当金	3,708	2,362
その他	※2 2,946	※2 3,915
流動負債合計	73,237	86,690
固定負債		
長期借入金	※2 5,450	※2 5,250
リース債務	29	36
繰延税金負債	7,946	6,399
役員退職慰労引当金	261	276
退職給付に係る負債	2,862	2,831
その他	2,516	2,489
固定負債合計	19,065	17,283
負債合計	92,303	103,974
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,695	3,695
資本剰余金	522	522
利益剰余金	43,245	46,990
自己株式	△515	△515
株主資本合計	46,947	50,693
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,993	17,693
為替換算調整勘定	△38	△53
その他の包括利益累計額合計	21,955	17,639
純資産合計	68,903	68,332
負債純資産合計	161,206	172,307

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高		
完成工事高	125,461	130,481
不動産事業等売上高	2,669	2,475
売上高合計	128,130	132,957
売上原価		
完成工事原価	115,673	120,293
不動産事業等売上原価	715	748
売上原価合計	116,388	121,042
売上総利益		
完成工事総利益	9,787	10,187
不動産事業等総利益	1,954	1,726
売上総利益合計	11,742	11,914
販売費及び一般管理費	※1,※2 5,872	※1,※2 5,962
営業利益	5,869	5,951
営業外収益		
受取利息	21	13
受取配当金	953	1,059
為替差益	122	—
その他	151	115
営業外収益合計	1,248	1,188
営業外費用		
支払利息	112	104
為替差損	—	85
その他	43	25
営業外費用合計	156	215
経常利益	6,961	6,924
特別利益		
投資有価証券売却益	212	—
特別利益合計	212	—
特別損失		
固定資産除却損	75	110
投資有価証券評価損	79	115
その他	2	—
特別損失合計	157	225
税金等調整前当期純利益	7,017	6,698
法人税、住民税及び事業税	2,504	1,938
法人税等調整額	177	298
法人税等合計	2,681	2,236
当期純利益	4,335	4,462
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	4,335	4,462

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	4,335	4,462
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△930	△4,300
為替換算調整勘定	△21	△15
その他の包括利益合計	△952	△4,315
包括利益	3,383	146
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,383	146
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	3,695	522	39,625	△514	43,329	22,924	△17	22,907	66,237
当期変動額									
剰余金の配当			△716		△716				△716
親会社株主に帰属する当期純利益			4,335		4,335				4,335
自己株式の取得				△1	△1				△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△930	△21	△952	△952
当期変動額合計	—	—	3,619	△1	3,618	△930	△21	△952	2,665
当期末残高	3,695	522	43,245	△515	46,947	21,993	△38	21,955	68,903

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	3,695	522	43,245	△515	46,947	21,993	△38	21,955	68,903
当期変動額									
剰余金の配当			△716		△716				△716
親会社株主に帰属する当期純利益			4,462		4,462				4,462
自己株式の取得				△0	△0				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△4,300	△15	△4,315	△4,315
当期変動額合計	—	—	3,745	△0	3,745	△4,300	△15	△4,315	△570
当期末残高	3,695	522	46,990	△515	50,693	17,693	△53	17,639	68,332

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	7,017	6,698
減価償却費	279	312
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	△21
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	23	△1,345
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△42	△30
受取利息及び受取配当金	△974	△1,073
支払利息	112	104
投資有価証券評価損益 (△は益)	79	115
投資有価証券売却損益 (△は益)	△212	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△6,605	△19,875
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△684	△715
販売用不動産の増減額 (△は増加)	7	△31
仕入債務の増減額 (△は減少)	7,821	8,773
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△4,889	5,976
その他	△12	△538
小計	1,918	△1,649
利息及び配当金の受取額	975	1,073
利息の支払額	△112	△110
法人税等の支払額	△2,232	△2,840
法人税等の還付額	24	25
営業活動によるキャッシュ・フロー	572	△3,501
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△694	△374
無形固定資産の取得による支出	△22	△142
投資有価証券の取得による支出	△84	△203
投資有価証券の売却による収入	484	—
貸付金の回収による収入	5	2
その他	△23	△38
投資活動によるキャッシュ・フロー	△335	△755
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△500	—
長期借入れによる収入	500	—
長期借入金の返済による支出	△200	△250
自己株式の取得による支出	△1	△0
配当金の支払額	△714	△711
その他	△27	△28
財務活動によるキャッシュ・フロー	△943	△989
現金及び現金同等物に係る換算差額	94	△78
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△611	△5,325
現金及び現金同等物の期首残高	35,146	34,534
現金及び現金同等物の期末残高	34,534	29,209

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結貸借対照表関係)

※1 非連結子会社及び関連会社に対するものは、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
投資有価証券(株式)	45百万円	42百万円

※2 担保資産及び担保付債務

担保に供している資産は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
投資有価証券	4,369百万円	5,112百万円

担保付債務は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
短期借入金	500百万円	500百万円
長期借入金	3,000	3,000
その他流動負債(従業員預り金)	176	184

また、下記の資産を営業保証金等の担保に供しております。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
投資有価証券	40百万円	40百万円

(連結損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち、主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
従業員給料手当	2,258百万円	2,274百万円
賞与引当金繰入額	236	228
退職給付費用	122	93

※2 販売費及び一般管理費に含まれる研究開発費の総額

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
研究開発費	170百万円	156百万円

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社にて事業内容に基づいた国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業内容を基礎としたセグメントから構成されており、「建設事業」及び「不動産事業」の2つを報告セグメントとしております。

「建設事業」は土木・建築その他建設工事全般に関する事業を行い、「不動産事業」は不動産の売買、賃貸、仲介並びに管理等に関する事業を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されております事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自2018年4月1日 至2019年3月31日）

(単位：百万円)

	建設事業	不動産事業	合計	調整額 (注) 1・3	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	125,461	2,669	128,130	—	128,130
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	125,461	2,669	128,130	—	128,130
セグメント利益	4,685	1,832	6,517	△648	5,869
セグメント資産	69,276	13,489	82,765	78,441	161,206
その他の項目					
減価償却費	150	129	279	—	279
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	375	631	1,007	—	1,007

(注) 1. セグメント利益の調整額△648百万円は、主に提出会社本社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. セグメント資産の調整額78,441百万円は、主に提出会社での現金預金、投資有価証券等であります。

当連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位: 百万円)

	建設事業	不動産事業	合計	調整額 (注) 1・3	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	130,481	2,475	132,957	—	132,957
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	130,481	2,475	132,957	—	132,957
セグメント利益	4,923	1,584	6,507	△555	5,951
セグメント資産	90,737	13,562	104,299	68,007	172,307
その他の項目					
減価償却費	153	158	312	—	312
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	340	211	552	—	552

(注) 1. セグメント利益の調整額△555百万円は、主に提出会社本社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. セグメント資産の調整額68,007百万円は、主に提出会社での現金預金、投資有価証券等であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額 (円)	9,619.95	9,540.40
1株当たり当期純利益 (円)	605.29	622.99

(注) 1. 当連結会計年度及び前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	4,335	4,462
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	4,335	4,462
普通株式の期中平均株式数 (千株)	7,162	7,162

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	31,910	26,576
受取手形	1,942	1,206
完成工事未収入金	47,422	68,035
販売用不動産	122	154
未成工事支出金	4,510	5,225
その他	8,355	10,104
流動資産合計	94,264	111,303
固定資産		
有形固定資産		
建物	13,652	13,660
減価償却累計額	△9,975	△9,947
建物(純額)	3,676	3,712
構築物	424	411
減価償却累計額	△364	△357
構築物(純額)	59	54
機械及び装置	404	404
減価償却累計額	△401	△402
機械及び装置(純額)	3	2
車両運搬具	17	17
減価償却累計額	△15	△16
車両運搬具(純額)	2	0
工具器具・備品	1,499	1,531
減価償却累計額	△867	△897
工具器具・備品(純額)	632	633
土地	12,134	12,055
リース資産	88	109
減価償却累計額	△40	△51
リース資産(純額)	48	58
有形固定資産合計	16,558	16,518
無形固定資産		
ソフトウェア	40	47
その他	1	119
無形固定資産合計	41	167

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	46,351	40,309
関係会社株式	1,148	1,145
長期貸付金	95	95
関係会社長期貸付金	2	—
長期営業外未収入金	622	622
その他	843	860
貸倒引当金	△931	△910
投資その他の資産合計	48,133	42,122
固定資産合計	64,733	58,807
資産合計	158,997	170,111
負債の部		
流動負債		
支払手形	4,372	4,138
電子記録債務	16,011	20,033
工事未払金	21,442	26,902
短期借入金	8,050	8,050
1年内返済予定の長期借入金	250	200
リース債務	22	27
未払金	2,605	2,131
未払法人税等	1,566	680
未成工事受入金	11,387	17,364
預り金	2,484	3,439
完成工事補償引当金	149	173
賞与引当金	703	689
工事損失引当金	3,708	2,362
その他	446	460
流動負債合計	73,201	86,654
固定負債		
長期借入金	5,450	5,250
リース債務	29	36
繰延税金負債	7,921	6,379
退職給付引当金	2,862	2,831
役員退職慰労引当金	261	276
その他	2,337	2,309
固定負債合計	18,861	17,084
負債合計	92,062	103,738

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,695	3,695
資本剰余金		
資本準備金	522	522
資本剰余金合計	522	522
利益剰余金		
利益準備金	923	923
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	254	246
別途積立金	19,048	19,048
繰越利益剰余金	21,068	24,803
利益剰余金合計	41,295	45,021
自己株式	△515	△515
株主資本合計	44,997	48,724
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	21,936	17,648
評価・換算差額等合計	21,936	17,648
純資産合計	66,934	66,372
負債純資産合計	158,997	170,111

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高		
完成工事高	125,461	130,481
不動産事業等売上高	2,460	2,255
売上高合計	127,921	132,737
売上原価		
完成工事原価	115,673	120,293
不動産事業等売上原価	659	692
売上原価合計	116,333	120,986
売上総利益		
完成工事総利益	9,787	10,187
不動産事業等総利益	1,800	1,562
売上総利益合計	11,587	11,750
販売費及び一般管理費	5,761	5,833
営業利益	5,826	5,916
営業外収益		
受取利息	17	10
受取配当金	951	1,057
為替差益	122	—
その他	153	117
営業外収益合計	1,244	1,185
営業外費用		
支払利息	112	104
為替差損	—	85
その他	43	25
営業外費用合計	156	215
経常利益	6,914	6,886
特別利益		
投資有価証券売却益	212	—
特別利益合計	212	—
特別損失		
固定資産除却損	75	110
投資有価証券評価損	79	115
その他	2	—
特別損失合計	157	225
税引前当期純利益	6,970	6,660
法人税、住民税及び事業税	2,480	1,919
法人税等調整額	177	298
法人税等合計	2,657	2,217
当期純利益	4,312	4,442

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	3,695	522	37,698	△514	41,402	22,868	22,868	64,271
当期変動額								
剰余金の配当			△716		△716			△716
当期純利益			4,312		4,312			4,312
自己株式の取得				△1	△1			△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△932	△932	△932
当期変動額合計	-	-	3,596	△1	3,595	△932	△932	2,663
当期末残高	3,695	522	41,295	△515	44,997	21,936	21,936	66,934

当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	3,695	522	41,295	△515	44,997	21,936	21,936	66,934
当期変動額								
剰余金の配当			△716		△716			△716
当期純利益			4,442		4,442			4,442
自己株式の取得				△0	△0			△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△4,288	△4,288	△4,288
当期変動額合計	-	-	3,726	△0	3,726	△4,288	△4,288	△561
当期末残高	3,695	522	45,021	△515	48,724	17,648	17,648	66,372

5. 受注、売上高の状況

(単位：百万円)

区 分			前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		比較増減				
			金額	%	金額	%	金額	%			
受注 工事高	建 築	官公庁	14,018	14.5	77.3	19,276	21.5	88.5	5,258	37.5	
		民 間	82,505	85.5		70,231	78.5		△12,273	△14.9	
		計	96,523	100.0		89,508	100.0		△7,015	△7.3	
	土 木	官公庁	23,248	82.0	22.7	6,133	52.7	11.5	△17,114	△73.6	
		民 間	5,118	18.0		5,498	47.3		379	7.4	
		計	28,367	100.0		11,631	100.0		△16,735	△59.0	
	計	官公庁	37,266	29.8	100.0	25,409	25.1	100.0	△11,856	△31.8	
		民 間	87,624	70.2		75,730	74.9		△11,893	△13.6	
		計	124,890	100.0		101,140	100.0		△23,750	△19.0	
売 上 高	完 成 工事高	建 築	官公庁	7,207	7.9	(72.5)	8,717	9.0	(73.9)	1,510	21.0
			民 間	83,803	92.1	71.2	87,705	91.0	72.6	3,901	4.7
			計	91,011	100.0		96,422	100.0		5,411	5.9
		土 木	官公庁	29,113	84.5	(27.5)	28,708	84.3	(26.1)	△404	△1.4
			民 間	5,336	15.5	26.9	5,350	15.7	25.7	13	0.2
			計	34,449	100.0		34,058	100.0		△391	△1.1
	計	官公庁	36,320	28.9	(100.0)	37,426	28.7	(100.0)	1,105	3.0	
		民 間	89,140	71.1	98.1	93,055	71.3	98.3	3,914	4.4	
		計	125,461	100.0		130,481	100.0		5,020	4.0	
	不動産事業等売上高		2,460		1.9	2,255		1.7	△204	△8.3	
	合計		127,921		100.0	132,737		100.0	4,816	3.8	